

事務事業名	南アルプス市フルーツ山麓フェスティバル開催事業		所属部局	農林商工部	単位番号	6134
	□ 実施計画事業		所属課室	観光商工課	課長名	塚原浩二
			所属担当	観光担当	担当者名	三井孝司
基本政策	基本計画	にぎわいと活力あふれる都市づくり	予算科目	会計 01 名称 一般 07 目 10 細目 03 細々目 02 04		
政策	09	地域資源を活かした観光の振興	事業区分	<input type="checkbox"/> 国の制度による義務的事業 <input type="checkbox"/> 施設等維持管理事業 <input type="checkbox"/> 県の制度による義務的事業 <input type="checkbox"/> 補助金交付事業 <input type="checkbox"/> 市の制度による義務的事業 <input checked="" type="checkbox"/> その他の事業 <input type="checkbox"/> 義務化されている協議会等の負担金		
施策	16	観光基盤の整備				
事業期間	<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返 (開始年度 H20 年度) 期間限定複数年度 ( ~ 年度)		法令根拠	南アルプス市フルーツ山麓フェスティバル実施要綱		
事業の概要	事業の内容…期間限定複数年度事業は次年度以降3年間の計画内容も記載 ・6月上旬に榎形総合公園にて、市観光の代表的な山岳・果樹観光を広く県内外にアピールするイベント。メイン会場では、ステージでよさこいを踊るなど、ブース・出店では農作物の直売、市民団体による活動発表、市職員による地球温暖化・観光・歴史などのブースがある。市役所・各種団体との共催。実行委員会は商工会(会長=全体指揮)・JA・市役所(事務局)などからなる。内容は、準備 契約 説明会(出展・協力団体) 当日設営・案内看板整備・駐車場委託管理 当日作業・進行・連絡・苦情対応・緊急対応 片付け			事業費の主な内訳 (22年度)		
				項目(細節)	金額(千円)	項目(細節)
			報償金	70	広告料	284
			消耗品	318	その他保険料	154
			食料費	176	その他委託料	7,936
			印刷製本費	200	機械及び車輛借り	189
			手数料	112	計	9,439

1 現状把握(DO)

(1) 事務事業の目的と指標

活動	イベントの開催
22年度活動実績	事業実施の見送り
23年度活動予定	
対象(この事務事業は誰、何を対象にしているのか) * 人や自然資源等	山梨県民・静岡県民・関東圏内の人
意図(この事務事業により対象をどのような状態にしていけるのか、どのように変えるのか)	南アルプスに興味を持つ 参加して南アルプスの特産・観光名所を知る。 もう一回着たいと思う。
上位目的(どのような結果に結び付けるのか)	観光を目的として南アルプス市を訪れる人の増加

活動指標(事務事業の活動量を表す指標) 数字は記入しない	
名称	単位
ア: 実行委員会開催回数	回
イ: 委託店数	店
ウ:	
対象指標(対象の大きさを表す指標) 数字は記入しない	
名称	単位
ア: 山梨県の人口	千人
イ: 関東圏内の人口	千人
ウ:	
成果指標(対象における意図の達成度を表す指標) 数字は記入しない	
名称	単位
ア: 市外参加者数	人
イ: 参加者数	人
ウ: もう一回来たいと答えた参加者の数	人
上位成果指標(結果の達成度を表す指標) 数字は記入しない	
名称	単位
ア: 市内観光入込客数	人
イ:	

(2) 事業費・指標の推移

年間トータルコスト	事業費	財源内訳	単位	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	最終	年度	
				(決算・実績)	(決算・実績)	(予算・目標)	(次年度計画・目標)	(計画・目標)	(計画・目標)	(トータルコスト・目標)		
年間トータルコスト	事業費	財源内訳	国庫支出金	千円								
			県支出金	千円								
			地方債	千円								
			その他	千円	4,000	5,000		4,000	4,000			
			一般財源	千円	5,307	4,439	0	6,015	6,015			
			事業費計(A)	千円	9,307	9,439	0	10,015	10,015	0	0	
年間トータルコスト	人件費	人件内訳	正規職員従事人数	人	2	2	2	2	2			
			延べ業務時間	時間	270	270	10	270	270			
			人件費計(B)	千円	1,204	1,204	40	1,070	1,070	0	0	
			(A)+(B)	千円	10,511	10,643	40	11,085	11,085	0	0	
活動指標	ア	回		8.0	8.0	3.0						
		イ	店	16.0	16.0	0.0						
		ウ										
対象指標	ア	千人		871.0	868.0							
		イ	千人	42,396.0	42,432.0							
		ウ										
成果指標	ア	人		1,970.0	2,280.0	0.0						
		イ	人	10,000.0	12,000.0	0.0						
		ウ	人		7,680.0	0.0						
上位成果指標	ア	人	208,471.0									

(3) この事務事業を取り巻く状況(対象者・社会状況等)の変化、市民意見等

この事務事業はいつ頃どんな経緯で開始されたのか?	平成18年度から行われたイベント検討会において、今までの旧町村単位で行われていたイベントを精査し、市外住民の参加を対象とした新たな市の代表的イベントとして平成20年度から開催された。
事務事業を取り巻く状況は開始時または5年前と比べてどう変化しているか? また、今後の予測は?	近隣駅からの送迎バスを利用してイベントに訪れる人の数は少ない。(前回8便出したが利用者は50人程度)また、駐車場で県外ナンバー車の占める割合もそれほど高くない。地元色が強いイベントになっていると思われる。
事務事業に対して関係者(市民、事業対象者、議会等)からどんな意見・要望が寄せられているか?	近隣住民からは騒音等の苦情がある。主催者から、実施期間を桃・スモモの時期にしようかといった意見が出ている。イベント参加者から、駐車場が遠いとの意見がある。

(4) 改革改善の取り組み状況

改革改善の取り組み実施は?	<input checked="" type="checkbox"/> 取り組みしている [内容] <input type="checkbox"/> 取り組みしていない [理由]
これまでの改革改善の取り組み状況・経過(取り組みしていない場合はその理由)	開催にあたり、関係各位による実行委員会を開催し、新たな方向性独自性等について協議している。実行委員会の中で反省を踏まえて新規企画を出している。
H 22年度に実施した改革改善の内容	さくらんぼ種飛ばし大会日本一決定戦の復活。

事務事業名	南アルプス市フルーツ山麓フェスティバル開催事業	所属部	農林商工部	所属課	観光商工課
-------	-------------------------	-----	-------	-----	-------

## 2 評価(Check1)担当者による事後評価(複数年度事業は途中評価)

目的 妥当性 評価	政策体系との整合性 この事務事業の目的は市の政策体系の施策に結びつき、貢献しているか？意図が上位目的に結びついているか？	<input type="checkbox"/> 結びついていない(見直し余地がある) 【理由】 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 結びついている 【理由】 観光を目的として南アルプスを訪れる人の増加、市の観光資源のPR等を目的としたイベントであることから、観光振興施策に結びついている。
	公共関与の妥当性 この事務事業を税金を投入して市が行わなければならないのか？民間やNPOに委ねることは可能か？	<input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地がある 【理由】 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input type="checkbox"/> 妥当である 【理由】 行政のかかわり方を見直す中で、職員的事務的負担軽減を目指し、関係団体が主体となる独自性の強いイベントにしていくべきではないか。
	維持・継続の妥当性 現状の対象と意図、成果から考えて、この事務事業を将来にわたり、維持・継続していくことは妥当か？目的や事業の必要性を見直す余地はあるか？	<input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地がある 【理由】 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input type="checkbox"/> 適切である 【理由】 対象(山梨県民・静岡県民・関東圏内の人・南アの商店)意図(南アルプスに興味を持ち、もう一度来たいと思う。収益を上げる)は、はっきりしているが、更に目的を限定する中で、ターゲットを絞り込んでいくことも必要か。
有効性 評価	成果の向上余地 事務事業のやり方・進め方を変えることで成果を向上させることはできるか？できない場合は何が原因でできないのか？	<input checked="" type="checkbox"/> 向上余地がある 【理由】 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input type="checkbox"/> 向上余地がない 【理由】 現実には、市内の参加者が多く、市外からの参加者の割合が想定より低いと考えられる。この理由として目的別にターゲットを絞り、ダイレクトにアピールするような企画が乏しく、奇抜な企画や特色が薄いといった事が考えられる。
	類似事業との統合・連携の可能性 類似した目的を持つ事務事業が他にあるか？類似事務事業がある場合、その事務事業との統合や連携を図ることはできるか？	<input checked="" type="checkbox"/> 類似事務事業がある (類似する事務事業の名称を記入) <input type="checkbox"/> 統合・連携ができる 【理由と具体案】 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 統合・連携ができない 【理由】 趣旨が違うため、所管をまたいでの統合は難しい。 <input type="checkbox"/> 類似事務事業がない
	休止・廃止した時の影響及び休止・廃止の可能性 この事務事業を休止・廃止した場合影響はあるか？また成果から考えて、休止・廃止することはできるか？	<input checked="" type="checkbox"/> 影響なし <input type="checkbox"/> 影響あり 【理由と影響の内容】 <input type="checkbox"/> 休止・廃止ができる <input type="checkbox"/> 休止・廃止できない 【理由】 同類のイベントを継続的に開催して欲しいといった強い要望は聞こえない。市の政策的な意味が大きい事業であることから、政策転換による廃止も可能である。
効率性 評価	事業費の削減余地 成果を下げずに事業費(コスト)を削減できないか？(仕様や工法の適正化、住民の協力など)	<input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がある 【理由・具体案】 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input type="checkbox"/> 削減余地がない 【理由】 イベントの内容を根本的に見直す事で、成果を下げずにコストを削減する余地はあると思われる。
	人件費の削減余地 成果を下げずに人件費を削減できないか？(事業のやり方の見直しによる業務時間の削減や臨時職員対応や外部委託による削減はできるか？)	<input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がある 【理由・具体案】 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input type="checkbox"/> 削減余地がない 【理由】 今のスタイルで実施する限り削減は難しいが、スタイルを変えることで削減の余地が生まれる。
公平性 評価	受益機会・受益者負担の適正化余地 事務事業の内容が一部の受益者に偏っていないか？受益者負担を見直す必要はないか？公平公正か？	<input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地がある 【理由・具体案】 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input type="checkbox"/> 公平・公正である 【理由】 イベント出展団体等、一部の協力者(参加者)が受益を受けている状況もある。受益と負担の適正化を考える余地はある。

## 3 評価(Check2)担当課管理者による評価結果と総括

(1) 1次評価者としての評価結果	(2) 1次評価の総括(事務事業を実施した結果を振り返り気づいたこと、課題、今後の方向性等について)
目的妥当性 <input type="checkbox"/> 適切 <input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり 有効性 <input type="checkbox"/> 適切 <input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり 効率性 <input type="checkbox"/> 適切 <input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり 公平性 <input type="checkbox"/> 適切 <input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり	観光振興のための事業ということであるが、参加人数や経済効果、市のPR度の向上、参加者の満足度などの統計的なデータが無い。事業の評価を行う上でデータの蓄積するとともに科学的分析が必要である。

## 4 今後の方向性(事務事業担当課案)(PLAN)

(1) 今後の事務事業の方向性(Check1の結果から定める)・・・複数選択可	(3) 改革・改善による方向性																					
<input type="checkbox"/> 廃止(目的妥当性、の結果) <input type="checkbox"/> 事業統合・連携(有効性、の結果) <input type="checkbox"/> 公平性改善(公平性、の結果) <input type="checkbox"/> 休止(目的妥当性、の結果) <input type="checkbox"/> 成果向上(有効性、の結果) <input type="checkbox"/> 現状維持(全評価項目で適切) <input checked="" type="checkbox"/> 必要性検討(目的妥当性、の結果) <input type="checkbox"/> コスト削減(効率性、の結果)	<table border="1"> <tr> <td colspan="2" rowspan="2"></td> <td colspan="3">コスト水準</td> </tr> <tr> <td>削減</td> <td>維持</td> <td>増加</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">成果水準</td> <td>向上</td> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> </tr> <tr> <td>維持</td> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> <td></td> </tr> <tr> <td>低下</td> <td><input checked="" type="checkbox"/></td> <td></td> <td></td> </tr> </table> 廃止・休止の場合は記入不要			コスト水準			削減	維持	増加	成果水準	向上	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	維持	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>		低下	<input checked="" type="checkbox"/>		
				コスト水準																		
		削減	維持	増加																		
成果水準	向上	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>																		
	維持	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>																			
	低下	<input checked="" type="checkbox"/>																				
(2) 改革改善案について 観光振興の事業として実施しているが、観光協会等へ事務移管する。																						
(4) 改革改善を実現する上で解決すべき課題とその解決策 観光振興にどのように反映しているか客観的データの収集と分析。	(5) 事務事業優先度評価結果																					
	<table border="1"> <tr> <td>成果優先度評価結果</td> <td></td> </tr> <tr> <td>コスト削減優先度評価結果</td> <td></td> </tr> </table>	成果優先度評価結果		コスト削減優先度評価結果																		
成果優先度評価結果																						
コスト削減優先度評価結果																						